

「難しいからと言ってやめたらだめ」

レザック柳本会長が強調

第161回 CS 研究会130人の参加者を前に



当社主宰の異業種交流会「CS研究会」の第161回例会が9月26日正午から中央電気倶楽部(大阪市北区堂島浜2)で約130人が参加して開かれました。講師の(株)レザック・柳本忠二会長(写真)が「私の軌跡～創業から介助犬まで～」と題して講演。天皇皇后両陛下が視察された時のエピソードを交え、波乱万丈の軌跡を、映像を駆使しながら披露。その中で「難しいからと言ってやめたらだめ。簡単なことから順番にやっていけばできる」と強調。

同社は、お菓子や化粧品など、さまざまな箱の抜き型製作に関わるCADシステムから、自動製図サンプルカット機、レーザー加工機など各種自動機まで、すべてを取り扱う国内唯一の総合メーカー。その販路は国内に止まらず、訪米・アジアを中心とする世界各国に及んでいます。もの作りに対する努力が認められ、平成17年8月22日に天皇皇后両陛下に工場視察を賜ったことで、一躍脚光を浴びました。

◎八百屋での2年間の経験が今日の私の基礎となっている。

◎社員に技術を教え、会得すると次から次へと辞めていったから、自動化しないとダメだと思い自動化に力を入れた。

◎プロは自分のやってきたことを基準に見るから超一流のプロ以外は信用したらダメ。

◎社長は引く時が難しい。会社を潰してもいいと思ひ、目をつぶって渡さない…。

◎「地より出でて物は地へ、天から出でて物は天へ、行くべきところへ行き、帰るべきところへ帰る。死は人生の終わり、されど魂の終わりにあらず」～この言葉が私の心にずっと刻まれている。

ジョファイユの幼きイエズス修道会 日本管区本部仁川本部修道院 大槻冷機通じて受注の床置きエアコン更新



当社はジョファイユの幼きイエズス修道会日本管区本部仁川本部修道院(宝塚市仁川鷹台2-1-37、写真)のアンティエの家(研修・黙想の家)の床置きパッケージエアコン(10馬力)を更新しました。

大槻冷機(株)(大阪市住吉区遠里小野2-6-11、社長・大槻守氏)を通じて受注したものです。

季節点描

咲き競う彼岸花～明日香の棚田

奈良県明日香村の秋の風物詩～「日本の棚田100選」に選ばれている稲淵地区の棚田に赤・白・黄色の彼岸花が咲き競い、稲穂の黄金色と美しいコントラストを見せています(写真)。



折しも、「神奈備の郷 彼岸祭り」とあつて恒例の「かかしコンテスト」も開かれており、観光客の目を楽しませています。今年は台風の影響もあつてか、例年に比べて花の数がやや少なめで、棚田の稲が倒れているところもありました。

人の生かし方 ②

生かし方、配置のしかたによって、物は生きてくる。人もまた配置が悪ければその人の天分を殺すことになる。生かし方、配置の上手な人は苦勞人である。心にゆとりをもつ人である。なんでも苦勞する。経験を積み重ねる、そうした結果出来上がって来る明るさと、落ち着きをもった人格になりたいものである。

(常岡 一郎著 致知出版社刊)

常岡 一郎 一言